

分析結果報告書[15]共通試料3(模擬水質試料:PFOS等)

分析結果

の色が付いた回答欄に分析結果(数値)をご記入ください。

分析結果 PFOS

↓ 回答欄

1回目(ng/L)		ng/L(直鎖体と分岐鎖の合計値)
2回目(ng/L)		
3回目(ng/L)		
4回目(ng/L)		
5回目(ng/L)		
平均値(ng/L)		
直鎖体1回目(ng/L)		ng/L
直鎖体2回目(ng/L)		
直鎖体3回目(ng/L)		
直鎖体4回目(ng/L)		
直鎖体5回目(ng/L)		
分岐異性体1回目(ng/L)		ng/L
分岐異性体2回目(ng/L)		
分岐異性体3回目(ng/L)		
分岐異性体4回目(ng/L)		
分岐異性体5回目(ng/L)		

分析結果 PFOA

1回目(ng/L)		ng/L(直鎖体と分岐鎖の合計値)
2回目(ng/L)		
3回目(ng/L)		
4回目(ng/L)		
5回目(ng/L)		
平均値(ng/L)		
直鎖体1回目(ng/L)		ng/L
直鎖体2回目(ng/L)		
直鎖体3回目(ng/L)		
直鎖体4回目(ng/L)		
直鎖体5回目(ng/L)		
分岐異性体1回目(ng/L)		ng/L
分岐異性体2回目(ng/L)		
分岐異性体3回目(ng/L)		
分岐異性体4回目(ng/L)		
分岐異性体5回目(ng/L)		

分析結果 PFHxS

1回目(ng/L)		ng/L(直鎖体と分岐鎖の合計値)
2回目(ng/L)		
3回目(ng/L)		
4回目(ng/L)		
5回目(ng/L)		
平均値(ng/L)		
直鎖体1回目(ng/L)		ng/L
直鎖体2回目(ng/L)		
直鎖体3回目(ng/L)		
直鎖体4回目(ng/L)		
直鎖体5回目(ng/L)		
分岐異性体1回目(ng/L)		ng/L
分岐異性体2回目(ng/L)		
分岐異性体3回目(ng/L)		
分岐異性体4回目(ng/L)		
分岐異性体5回目(ng/L)		

注1)本調査においては、下限値を指定せず、各機関の検出下限値以上のデータを報告値とする。

注2)検出下限値以上であった場合、JIS Z 8401 によって数値を丸めて有効数字3桁で報告値を記入する。

(小数点以下の末尾が0のために表示が1桁・2桁になった場合は、表示桁数を増やしてください。)

注3)検出下限値未満であった場合、NDと記入するとともに、その後ろに検出下限値を括弧()をつけJIS Z 8401 によって数値を丸めて有効数字1桁で記入する。

注4)共通試料3を水で10000倍希釈して調製した分析用試料中の濃度(ng/L)を記入する。

注5)PFOSについては、ペルフルオロオクタンスルホン酸($C_8HF_{17}O_2S$)濃度とし、PFOAはペルフルオロオクタンスルホン酸($C_8HF_{15}O_2S$)濃度、PFHxSはペルフルオロヘキサンスルホン酸($C_6HF_{13}O_2S$)濃度とする。(アニオン濃度や塩濃度ではないので注意)